

第69回書道芸術院展併催

第67回 全国学生書道展作品募集規定

● 全国学生書道展指導者作品展示



第66回展表彰式記念撮影（帝国ホテル富士の間）

会期 平成28年2月17日(水)～2月21日(日)
会場 東京都美術館

主催 公財団法人書道芸術院

後援 文化庁 公益社団法人全日本書道連盟

毎日新聞社 毎日小学生新聞

第69回書道芸術院展併催

第67回 全国学生書道展

—併催 全国学生書道展指導者作品展示—

ごあいさつ

第69回書道芸術院展に併せて開催いたします「第67回全国学生書道展」は、昨年同様「半紙の部」と「半切1/2の部」の2部門体制で開催いたします。いずれも文部科学省学習指導要領に準拠しつつ、正しく整えて書く小学校書写、更に行書表現を含む中学校書写、高校生以上は古典臨書や創意溢れる本格的な書表現へと、それぞれの発達段階に応じた多彩な作品を毎年応募していただいております。

折から全日本書道連盟・全国書美術振興会が中心となって、書写書道教育の振興発展を目指して、文部科学大臣また中央教育審議会への要望書を提出、それを支援する全国署名運動は95万余の方々からご協力、ご支援を頂いて運動の盛り上がり期待されております。本院主催の全国学生書道展の開催がそれらの運動に少しでも寄与することが出来ればと念じております。

また、併催の「全国学生書道展指導者作品展示」は児童・生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ奥深さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展出品指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願い申し上げます。

多くの皆様方のご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人 書道芸術院
理事長 辻元大雲

記

全国学生書道展指導者作品展示

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">● 出品資格<ul style="list-style-type: none">・ 本展出品指導者・ 「書道芸術学生版」支部指導者・ 書道芸術院審査会員● 会 期<ul style="list-style-type: none">・ 平成28年 2月17日(水)～2月21日(日)● 会 場<ul style="list-style-type: none">・ 第67回全国学生書道展会場
(東京都美術館)● 作品寸法<ul style="list-style-type: none">・ 半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
(タテ・ヨコ自由) | <ul style="list-style-type: none">・ マクリのまま出品
(本院で一括表装依頼)● 出 品 料<ul style="list-style-type: none">・ 15,000 円
(1人1点、表装料・返送料含む)● 出品手続き<ul style="list-style-type: none">・ 出品要項、出品票等を出品資格者へ別便にて送付する。・ 必要な方はご請求ください。● 出品締切<ul style="list-style-type: none">・ 平成27年10月26日(月)
(学生展作品と同じ)● 詳しくは別紙要項をご覧ください。 |
|--|---|

第69回書道芸術院展併催

第67回 全国学生書道展作品募集規定

会 期 平成28年2月17日（水）～2月21日（日）9：30～17：30（入場は30分前まで）
ただし、2月21日は14：00まで（入場は30分前まで）

会 場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）

参加資格 第1部 幼児・小学生
第2部 中学生
第3部 高校生
第4部 大学生・専門学校生

（前回までの大賞受賞者は、同一部門内（例 第1部小学生部の内）においては招待出品とします。出品料は無料）

部 門 ① 半紙部門（たて34cm よこ25cm）
② 半切1/2部門（70cm×35cm）
（どちらの部門にも出品できます。）

	半紙部門	半切1/2部門
出品点数	・一人何点でも出品できます。 ・団体、個人とも10点以上で参加できます。	・一人2点まで出品できます。 ・団体、個人とも1点以上で参加できます。
出品料	・1点 500円	・1点 1000円（一人2点まで）
募集作品	1 書写、書道作品、書体文句は自由 2 毛筆、硬筆など表現自由。 3 幼小中学生は <u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。	1 幼児・小・中学生は別紙規定課題を書く 2 高校、大学生は課題自由（創作または臨書） 3 幼小中学生は <u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。
作品大きさ	・普通の半紙版以内（たて長使用） （たて34cm よこ25cm以内） （この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付）	・小画箋半切1/2以内（70cm×35cm） ・幼児・小・中学生は縦長使用に限る（課題有） ・高校・大学生は縦横自由（創作臨書自由） （この大きさ以内のものは半切1/2に糊付）
出品要領	1 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 <u>（①～③は内申上位1割について記入）</u> ④ 代表番号 ⑤ 作品番号 ※多数出品の場合も1枚ごとに全て記入 ※代表番号は出品予約申し込みにより通知。	1 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 <u>（①～③は内申上位1割について記入）</u> ④ 代表番号 ⑤ 作品番号 ※2点出品の場合も1枚ごとに記入 ※代表番号は出品予約申し込みにより通知。

作品締切・搬入

日 時 平成27年10月26日（月）

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階

公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

審 査

日 時 平成27年11月5日（木）～8日（日）

褒 賞

個人賞 (いずれも若干名)

	半 紙 部 門	半 切 1/2 部 門
A 賞	1 全国学生書道展大賞 2 全国学生書道展準大賞 3 (公財)書道芸術院理事長賞 4 (公社)全日本書道連盟賞 5 毎日小学生新聞賞 6 毎日新聞社賞	1 全国学生書道展大賞 2 全国学生書道展準大賞 3 (公財)書道芸術院理事長賞 4 (公社)全日本書道連盟賞 5 毎日小学生新聞賞 6 毎日新聞社賞
B 賞	全国学生書道展優秀賞	全国学生書道展優秀賞
C 賞	全国学生書道展奨励賞	全国学生書道展奨励賞
	(以上特別賞、作品陳列) (ただし一人1点のみ陳列)	(以上特別賞、作品陳列) (ただし一人1点のみ陳列)
	推 選 特 選 金 賞 銀 賞 銅 賞	推 選 特 選 金 賞 銀 賞 銅 賞

団体賞 (半紙部門・半切1/2部門を合算して授賞、若干団体)

・全国優勝 ・全国準優勝 ・全国優秀 ・全国表彰

陳 列 特別賞入賞作品(A・B・C賞)を陳列します。

ただし、一部門一人1点陳列します。

表 彰 式 日 時 平成28年2月20日(土) 13:00~14:15(受付12:00より)

会 場 帝国ホテル・富士の間(審査終了後ご連絡します。)

作品返送 作品・賞品・賞状は展覧会終了後、展覧会事務局より各団体・個人あてお送りします。

◎ 出品に当たっての注意事項

- 1 審査、陳列に対して、異議を申し立てることはできません。
- 2 締切日に遅れたり規定違反の作品は、審査の進行上、上位入賞に加えられないことがあります、また陳列にも制限を加えることがあります。
- 3 作品はつとめて保護しますが、不可抗力によって生じた事故に対しては、その責を負うことはできません。
- 4 本規定にないことが起こった場合は、実行委員会において協議し処理します。

出 品 に つ い て

◎ 前回展出品団体へは、出品に関する書類をお送りしております。

- ・新しく出品される団体は電話またはFAXにてご連絡ください。出品に関する書類をお送りいたします。
- ・ご記入の際は校名など正式のものをお書きください。
- ・学校名その他難解なものには、ふりがなを書きそえてくださるようお願いいたします。

◎ 作品に記入する例 (作品に直接記入する)

① 校名	② 学年	③ 氏名	④ 氏名	⑤ 氏名	⑥ 氏名
			い	美	山
					し
代表番号-作品番号 ④101- ⑤1					
			↑ ↑ 団体の番号 内申の順位の番号		

本文④・学年⑤・氏名⑥は本人が書く。
作品に下記のように記入してください。
(半紙の部・半切1/2の部同様です。)

- ・①②③④⑤は、エンピツで記入する。ゴム印でもよいが、陳列用を本部で裏打ち表装した時にじまない素材を使用してください。
(①~③は内申順位1割について記入)
- ・代表番号・作品番号の位置は指定の個所に記入。
- ・校名・学年・氏名は、都合により場所を変えてもよい。
- ・硬筆作品は半紙に貼り付け、四隅のみにのり付けする事。
- ・半切1/2の部、高校・大学生の横形式は作品の下部に記入する事。

第67回 全国学生書道展 半切1/2の部課題

小学校 1 年生用

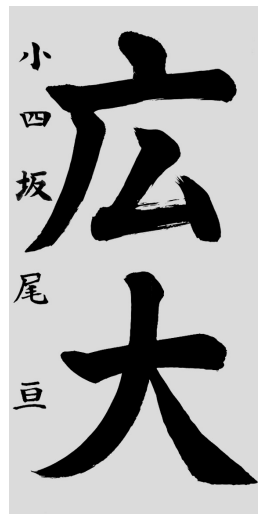


小伏小扇先生書



下谷洋子先生書

小学校 4 年生用



三浦鄭街先生書



板垣洞仙先生書

小学校 2 年生用

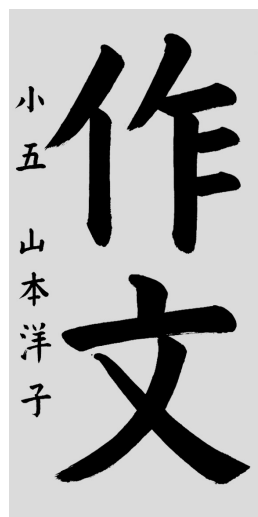


広瀬舟雲先生書

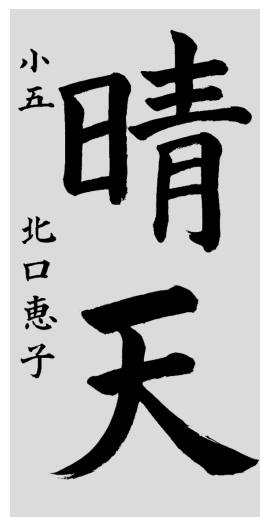


坂本素雪先生書

小学校 5 年生用



小浜大明先生書



小林琴水先生書

小学校 3 年生用



牧 泰濤先生書



千葉蒼玄先生書

小学校 6 年生用



名越蒼竹先生書

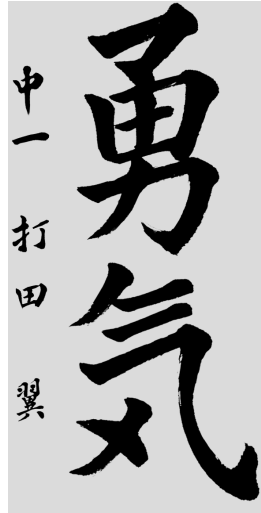


飯高和子先生書

中学校 1 年生用



半田藤扇先生書



最首翠風先生書

中学校 3 年生用

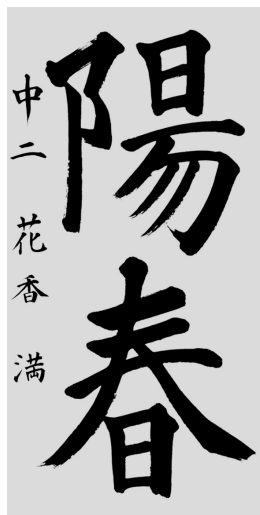


小竹石雲先生書



大野祥雲先生書

中学校 2 年生用



種谷萬城先生書



辻元大雲先生書

半切 1/2 部門課題

小 1	つ る	た け
小 2	ふ じ	は ね
小 3	山 水	小 鳥
小 4	広 大	生 活
小 5	作 文	晴 天
小 6	出 発	初 空
中 1	前 進	勇 気
中 2	陽 春	決 意
中 3	創 造	念 願

第67回 全国学生書道展役員

名誉会員 (公益財団法人顧問)

恩地 春洋 香川 倫子 小伏 竹村 浜谷 芳仙 村野 大仙

名誉会員

木村 船翠 黒川江偉子 齋藤 雨城 鳥山 岳風 西林 乗宣
宮澤 梅径

参与会員

朝倉 春江 池内 岳城 池田 遊子 池田 和京 石毛 龍泉
泉 雪華 井田 雅風 井筒 雅村 井上 喜水 岩垣 翠苔
上柳 佳規 大友 哲郎 尾形 燁鼎 尾崎 栄巖 小野寺一舟
小野寺逢仙 小山 鳳来 加藤 紅樹 斎藤 容洲 佐々木晚楓
佐藤 雲溪 山藤美知子 杉井 舟苑 谷脇 梅翠 種谷 城南
塚根 東翠 外所 思水 長井 四枝 長富 東霞 牧 絹舟
三浦 扇街 皆川 祥雲 矢内 祥雲 八原 得安 山内 孝石
山本 盤翠 米田 香翠 和田 清香

運営委員長 (公益財団法人理事長)

辻元 大雲

実行委員長 (公益財団法人常務理事)

大野 祥雲

実行副委員長 (公益財団法人常務理事)

小竹 石雲 下谷 洋子

本部役員 (公益財団法人理事、監事、評議員、参事)

飯高 和子 石井 明子 板垣 洞仙 金井 如水 後藤 大峰
小浜 大明 小林 琴水 小伏 小扇 嵯峨 大拙 坂本 素雪
種谷 萬城 千葉 蒼玄 名越 蒼竹 牧 泰濤 田守 光昭
浜田 堂光 飯田 春香 稲垣 小燕 大井美津江 大辻多希子
尾形 澄神 川島 舟錦 熊谷 宗苑 最首 翠風 佐藤 香山
佐藤 無極 清水 翠径 竹本 龍汀 田村 鄭雲 津田 海仙
西岡 雨瑤 畑中 弄石 半田 藤扇 平川 峰子 三森 慧香
山田 梓江 石田 春窓 加藤 眺溪 砂本 杏花 滝 春芳
千葉 耕風 山口 仙草

各部部長

学生展総務部長 前田まさ美 学生展審査部長 小伏 小扇
学生展陳列部長 田村 鄭雲 学生展表彰部長 平川 峰子
学生展揮毫部長 生田 翠龍 会計部長 白石 和楓
事務局長 前田 龍雲 事務局次長 三浦 鄭街

中央審査員

A賞審査員

辻元 大雲 大野 祥雲 小竹 石雲 下谷 洋子 小伏 小扇
小浜 大明

A賞選考委員

小浜 大明 津田 海仙 尾形 澄神 工藤 永翠 倉林 紅瑤
崎井 恵風 佐藤 菜扇 広瀬 舟雲

中央審査委員

相澤 正華 阿部 恵泉 大隅 晃弘 大村 直子 岡田 琇韻
片岡 豪峰 勝山 初美 神谷 雲卿 菊池富美子 桐岡 銘紀
佐藤 希雲 島田 白露 新行内芳蘭 鈴木 白鷺 善養寺紅風
高橋 真舟 都丸みどり 奈良 清扇 原島 春汀 早川 蕙風
森地 桂鶴 柳橋 香仙

地区審査員

北海道支局

齋藤 雨城 西岡 雨瑤

北日本支局

相内 珠莉	赤坂 たけ	浅利 祥紫	石田 和子	石橋 裕子	及川 祥空	小山内景峰
小野寺祥節	小原 華杏	亀井美智子	菊池 千喜	工藤 永翠	工藤 山房	工藤 佑希
熊谷 祥仙	黒沢 節子	齋藤 古洋	坂本 素雪	坂本 文香	坂本 文子	佐々木勝紀
佐々木湖楓	佐々木千芳子	佐々木晩楓	佐藤 香山	白石 雅翠	白石 雅子	杉本 敦子
瀬川 幸子	関口 玲子	高橋 栄杏	高橋 典子	武部 琴月	田中 扇溪	鳥山 岳風
野登 蒼山	長谷 久子	林 祥星	平島 正義	布施 瑞弘	前田千賀子	皆川 祥雲
村田 龍城	柳町 祥香	山合 祥華	山田 湖舟			

東北総局

相澤 玉翠	阿部 一鈴	阿部 雅悠	阿部 珠翠	阿部 翠麗	天野 白扇	安藤 華祥
飯沼 恵鳳	池田 和京	伊澤 香雨	伊勢 紗由	板橋 雅邦	一條 紅蕭	井筒 雅村
出原 悦柳	梅澤 四洋	遠州 翠湖	及川 豊流	大内 翠峰	太田 蓮紅	大槻 秀碧
大槻 柏秀	大友 哲郎	大沼 樵峰	大町 青蓮	尾形 澄神	尾形 燁鼎	小川 祥燕
小野 溪風	小野 由紀	小野寺一舟	小野寺逢仙	小山 鳳来	角張 芳蘭	加藤 紅樹
加藤 紫翠	狩野 翠桂	菊田 杏仙	木須 翠苑	木村 貴衣	木村 笙園	熊谷 宗苑
後藤 大峰	後藤 法明	今野 深泉	斎藤 容洲	嵯峨 大拙	佐久間玉流	佐々木青霞
佐々木豊苑	佐々木光之	佐藤 華炎	佐藤 奎山	佐藤 翠萩	佐藤 千秋	佐藤 無極
佐藤 幽香	庄司 紅邨	白地 清柳	鈴木 智翠	鈴木 英晴	高橋 京泉	高橋 小汀
高橋 芳琴	高橋 朋艸	高橋 真理	武山 櫻子	玉井 瑤鼎	千葉 華紅	千葉 紅雪
千葉 光泉	千葉 四帆	千葉 蒼玄	長井 四枝	中塩 朱華	中島 翠臯	芳賀 四秀
浜田 堂光	本郷 谷恵	松永 杏苑	松永 弘	安田 啓子	矢内 香苑	大和 小舟
横田 汀華	米倉 聲香					

北関東総局

赤石 真弓	赤羽 恵舟	朝倉 春江	新井 京華	荒井 柗雲	石関 栄石	石関 竹苑
井田 雅風	岩田 誠華	江口 薫蘭	大井美津江	大島 桂水	大嶋 珀曄	大辻多希子
岡田 琇韻	尾崎 栄嶺	勝山 初美	加藤 如石	加藤 眺溪	金井 如水	狩野 章子
鏑木 梅道	鎌田 照耀	菊池富美子	岸 直美	北村 白琉	木村 東舟	九條 純代
國嶋 一春	倉林 紅瑤	斎藤 淳香	佐藤加奈子	佐藤 香舟	佐藤 春華	佐藤 初香
篠崎 美妙	下谷 洋子	杉山 枝苑	鈴木せつ子	砂岡 裕子	善養寺紅風	高井 順子
高橋ちい子	田子 白嶺	知野 洛水	塚越 紅苑	外所 思水	戸部 和子	都丸みどり
中田 政之	西川 翠嵐	西林 乘宣	根津 飛龍	林 和鳳	原島 春汀	原田 秋香
治田 芳江	福島 李舟	福田 玉翠	福田 令子	藤村 昌子	古谷 幸枝	真下 京子
松村くに子	丸山 昂水	吉田 紅蘭	渡辺 紅葉			

南関東総局

相澤 正華	明石 麗子	朝倉 爽陽	浅見由紀子	麻生 峰扇	阿天坊聖堂	阿部 恵泉
飯高 和子	飯高 幽峰	池谷 祥洞	石井 葉子	石毛 龍泉	石田 仙娥	石橋 裕峯
板垣 洞仙	出野 峰雪	伊藤 懐舟	伊藤 桂華	井上 始源	井上 颯雪	岩沢 芳仙
白井 龍舟	海野 和子	江本 興舟	大内 熒軒	大越 墨扇	大隅 晃弘	大野 幽竹
岡崎 聖園	岡部 江里	小川 弘舟	奥田 瑞舟	小沢 華仙	影山 扇葉	加瀬 澄春
片岡 豪峰	片山 千紗	加藤 白柳	金木 和子	栢野 青溪	木村 英峰	桐岡 銘紀
桐谷 優華	国吉 真雲	黒田 友美	向後 松緑	國府田椿翠	小林 敦子	小林 咲舟
小山 香雲	小山 彩虹	最首 翠風	齋藤千鶴子	齊藤 理舟	境 東芳	坂本 龍水
佐久間幸扇	佐藤 好美	佐藤 莱扇	椎名 福夫	白石 景汀	白石真砂子	新行内芳蘭
杉井 舟苑	鈴木 漢舟	関口 玲子	外山 静子	高橋 真舟	高橋 真舟	高見 如秀
竹浪 叙舟	橘 由華	種谷 萬城	田村 鄭雲	塚原 康之	辻元 大雲	土田 詢扇
鶴田 恵子	戸辺 白陵	豊田 久巳	長井 孝子	中川 春香	長島 僊雨	中野 黎峰
中村 青蘭	浪川 寿桂	奈良 清扇	奈良 清扇	西川 藤象	伯ヶ部総龍	花井 魚眠
花渕 桂舟	早川 道子	半田 藤扇	東 素子	東原 扇桜	平田 常義	舟寶 恵美
牧 絹舟	真下 淑子	増田 美峯	町山 美扇	松戸 蘭城	松永 香秋	三浦 扇街

三浦 鄭街	溝井 泰子	宮崎 弘子	宮原 香扇	目黒 澄子	目良 泰幽	森 栄子
森 舞扇	森地 桂鶴	柳橋 香仙	山口 仙草	山本 文也	由利 芳葉	渡辺 秋湖
渡辺 柱雲	渡邊 美筈					

東京総局

阿部 蕙芳	天海 矩子	石井 明子	大鹿 洋江	大村 直子	香川 倫子	鴨下 恵子
栗原 信子	黒川江偉子	小池 蹊舟	小島 孝子	小山 成子	坂本 初泉	櫻井 恵華
佐藤 希雲	山藤美知子	島田 白露	清水 松香	白石 和楓	菅原 江浦	鈴木 蕙月
鈴木 白鷺	須田 清子	高橋 恵泉	滝 春芳	武内 錦節	田村 澄子	東福 青篁
都倉むつみ	中島 正美	名取 雅子	平川 峰子	廣瀬 彩水	広瀬 舟雲	前田まさ美
見越 雪枝	光枝 興二	三森 慧香	村野 大仙	山崎 祥馨	山下 薫	山本 芳雅
吉田 茂男	吉永 春園	和氣しげ代				

甲信越支局

青柳 明華	赤羽 蘭径	井尾 宏州	石川 三峰	市川 公山	一谷 春窓	上柳 佳規
神谷 雲卿	木元 桃苑	小浜 桂雪	小浜 大明	小林 古径	小林 春郊	五味 典峰
小見山桂窓	清水 翠径	下島 重仙	武居 窓竹	千葉 耕風	堀内 郁子	丸山 筑峰
三沢 明扇	宮澤 梅径	山口 窓風	依田 大洲	渡辺 修造		

北陸支局

上田 和芳	大石 仙岳	佐々木月光	佐々木春子	佐々木浩子	竹脇敬一郎	田守 光昭
津田 海仙	中瀬 美知	浜谷 芳仙	平岡千香子	宮崎 芳玉		

関西総局

青木 雪華	阿漕浜翠燕	有野 琿扇	飯田 春香	石川 溪華	泉 雪華	稲垣 小燕
井上 喜水	岩崎 竹溪	上田 春泉	上村 棠芳	大西 春雪	岡 紅水	岡本 春映
小合 梨雪	小島 小汀	恩地 春洋	北嶋 菁湖	北畑 芳草	黒田 紘世	桑原 明珠
小出 花雪	小林 琴水	小伏 小扇	小伏 竹村	崎井 恵風	佐藤 雲溪	嶋田 麗雲
高田 春來	高橋 焔扇	田中 恵泉	田中 春仙	田中 梨梢	玉野 浩水	辻川 松月
中尾 琴麗	長峯 万扇	橋本 玉扇	長谷川五峯	畑中 弄石	早村 春鶴	稗田 花溪
東原 春城	日高 宏雲	藤原 聖美	藤原 江泉	藤原 小翠	前田 龍雲	牧川 逢扇
松浦 錦扇	松浦 智扇	水田 春峰	水野 春翠	森 西笏	森田 春珠	守田 小映
山内 孝石	山岡 扶佐	山崎 掃雪	山野 水苑	湯浅恵美子	横井 正江	横谷 尚恵
和田 清香						

山陰支局

生田 翠龍	井尻 隆堂	岩垣 若翠	奥原 翠嵐	木村 香翠	木村 船翠	西古 春堂
道祖尾良苑	末岡 紅對	竹中 瑞峰	塚根 東翠	徳岡 翠江	富山 邦蘭	名越 蒼竹
廣田 憩龜	藤田 春水	八原 得安	山本 盤翠	米田 香翠		

山陽支局

赤沢 東洞	安達 春汀	池田 桂華	今村 菁華	大平 房子	大平 邑峰	大森 青風
乙倉 翠芳	川崎 鯉舟	吉川 翠佳	小竹 石雲	小竹 明峰	小林 純風	小林 俊弘
迫田 光華	竹本 龍汀	恒次 鶴城	寺尾 京華	長富 東霞	中山田桂風	西山 珠香
林 春雪	藤井 龍仙	矢原 春窓	山田 梓江	山本 梨花	弓削 光峰	

四国支局

朝倉希代子	泉 令峰	上岡まゆみ	大野 祥雲	大原 律子	岡田 慶子	唐岩 碧水
川島 舟錦	川村 美泉	國澤 晶子	谷脇 梅翠	西村 紅葉	橋田 影月	濱田 尚川
堀内 尚美	松崎 瑞枝	三谷 嶺雲	山口 美津	山下 和子	依岡 紫峰	

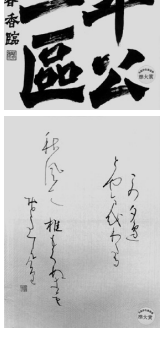
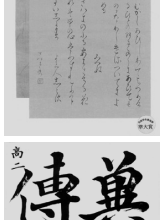
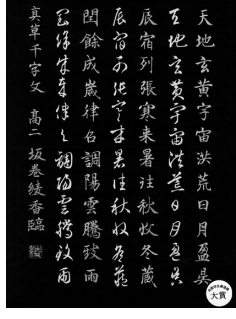
九州支局

池内 岳城	池田 遊子	伊藤 彩翠	大野 輝風	岡田 禮子	児玉 韜光	小宮 静舟
椎木 山風	鈴元 博貫	高田 幽玄	牧 泰濤	三宅 梵	薬師寺玄真	

第66回全国学生展（平成26年）の上位入賞作品

このようにあらゆる書風のよいものが公平に審査されます。担当審査員が単独で決定してしまいうことができない公開審査ですから、安心して出品することができます。

(小) 大賞 (中) 大賞 (中) 大賞 (高) 大賞 (高) 大賞 (大) 大賞



(小) 大賞 (中) 大賞 (中) 大賞 (中) 大賞 (高) 大賞



(この作品は上位入賞作品の一部です。)

地区番号	地区別一覧表	
1	北海道地区	北海道
2	北日本地区	青森 秋田 岩手
3	東北地区	宮城 山形 福島
4	北関東地区	群馬 埼玉 栃木
5	南関東地区	千葉 茨城
6	東京地区	東京 神奈川 海外
7	甲信越地区	新潟 長野 山梨 静岡 愛知 岐阜
8	北陸地区	富山 石川 福井
9	関西地区	大阪 奈良 京都 兵庫 三重 滋賀 和歌山
10	山陰地区	鳥取 島根
11	山陽地区	岡山 広島 山口
12	四国地区	徳島 高知 愛媛 香川
13	九州地区	福岡 熊本 佐賀 長崎 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

半紙作品が10点まとまれば出品できる
 展覧会です。

- ・半切½作品は1点から出品出来ます。
 ふるってご出品ください。

(出品される団体は、事務局までご連絡下さい。)
 参加書類をお送りいたします。



申込み・問い合わせ

☎101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7

東神田プラザビル3階

TEL. 03-3862-1954

FAX. 03-3862-1957

公益財団法人書道芸術院



月刊『書道芸術』 高校・一般競書誌

・誌代1部700円 送料78円 計778円



月刊『書道芸術学生版』 幼・小中学生用
 毛筆・硬筆

・誌代1部430円 送料76円 計506円

